

第36回 九州・山口プラズマ研究会 36th Kyushu-Yamaguchi Plasma Workshop

令和2年 11月14日(土) 13:00 ~11月15日(日) 12:00

ホテル サンバリーアネックス 会議室 ルビB

参加費	10,000円
宿泊費	7,000円 (ツインシングルユース, 朝食含む)
交流会費	6,000円 (夕食含む)



別府市内と高崎山

主催 九州・山口プラズマ研究会組織委員会

共催 応用物理学会 九州支部

日本学術振興会 研究拠点形成事業 (Core-to-Core Program) JPJSCGA2019002

九州大学 プラズマナノ界面工学センター

協賛 大分大学 理工学部 放電プラズマ研究室

第 36 回九州・山口プラズマ研究会 プログラム

11 月 14 日 (土)

受付 12 : 15 ~

12 : 50 開式

13 : 00 ~ 13 : 40 【招待講演】

「クライオプラズマが切り拓く新しいプラズマ物質材料科学」

寺嶋和夫 (東京大学)

敬称略

13 : 40 ~ 14 : 00 【一般講演】

「シリコン表面のパッシベーション性能の向上にむけたプラズマ技術」

布村正太 (産業技術総合研究所)

14 : 00 ~ 14 : 20 【一般講演】

「二波長分光光学系を用いた熱プラズマの新規な温度解析手法の構築」

田中 学 (九州大学)

〈休憩 20 分〉

14 : 40 ~ 15 : 20 【招待講演】

「大気圧非平衡気液界面プラズマ生成短寿命活性種による細胞膜輸送促進」

金子俊郎 (東北大学)

15 : 20 ~ 16 : 00 【招待講演】

「レーザーと構造的媒質の相互作用によるプラズマの閉じ込めと応用」

岸本泰明 (京都大学)

16 : 00 ~ 16 : 20 【一般講演】

「プラズマ触媒を用いた低温下メタネーション反応中の触媒の役割」

都甲 将 (大阪大学)

16 : 20 ~ 16 : 30

「Japan Society for the Promotion of Science (JSPS) Core-to-Core Program の紹介」

浜口智志 (大阪大学)

16 : 45 ~ 18 : 30

集合写真撮影

「温泉の科学」フィールド調査

19 : 00 ~ 21 : 00

交流会・総合討論 1

11月15日(日)

8:50~9:30 【招待講演】

「タンデム型変調誘導熱プラズマの開発とそのナノ粒子大量生成への応用」

田中康規(金沢大学)

9:30~9:55 【特別講演】

「持続可能な社会に役立つプラズマ技術は」

浦島邦子(文部科学省 科学技術・学術政策研究所)

〈休憩 20分〉

10:15~10:35 【一般講演】

「プラズマCVDによるアモルファスシリコン成膜におけるプラズマプロセスへの機械学習の適用」

鎌滝晋礼(九州大学)

10:35~10:55 【一般講演】

「Non-enzymatic Conformational Change of Protein by Non-lethal Stimulation of Atmospheric-Pressure Plasma and Electric Field」

奥村賢直(九州大学)

〈時間調整 5分〉

11:00~11:20 【一般講演】

「スパッタリング法による混合粉体ターゲットを用いたZnO:Al薄膜の作製」

大島多美子(佐世保高専)

11:20~11:40 【一般講演】

「プラズマ反応解析の試み~PECVD, HiPIMS~」

篠原正典(福岡大学)

11:40~12:00

総合討論2

12:00 閉会の辞